

～～第8602回～～

丸子アルプス

～H30. 1. 14～

二軒屋の八幡宮神社から地図のとおりので稜線に出て、あとは稜線を朝鮮岩まで簡単に行けると思っていた。ところがいきなり藪に阻まれた。反対側から来ている農道がすぐ上に見えるのに猛烈な藪が邪魔をする。みんなであっちこっち藪の薄いところを探してやっと農道に到着した。稜線に出るには農道を迂回すればいいのだが、近道しようとミカン畑を突っ切って登ったら、上部には引っ付き虫(コセンダングサ)の大集団が待っていた。引き返し素直に農道を迂回。この農道から稜線に取り付きたいのだが、獣除けの通せんぼがしてあり中々稜線に行けない。農道終点まで来てしまった。ここから踏み跡があるので突っ込んだが、所々で引っ付き虫が歓迎してくれる。最後は茶園を大きく迂回して稜線の道に出た。やっとまともな登山道に出て、しばらく行くと農道に一度出る。稜線は採石場上部のススキ原になるのだが、背丈が伸びていて、時々つる植物が絡みついてくる。結局また敗退して農道まで戻り迂回する。この農道からは富士山と市街地の眺めが最高。三角点(3等丸子宿)までの道は何とか歩ける。この先ははっきり稜線の登山道となる。鉄塔を過ぎると竜神とか明神何とかと彫られた石碑や狐の石像などが散乱していてちょっと不気味な所もあるが道は朝鮮岩まで明瞭。朝鮮岩から丸子アルプス一番の眺めを見る。ここから巻道を満観峰方面に行くとモノラックのある鞍部迄水平道でらくちん。ここが小坂の農道への下降点。地図にはない作業道はよく踏まれている。獣除けのしっかりした柵を開けて小坂からの農道に出た。左右どちらでも小坂に下れるようだが、前回下ってくるはずの下降点を確認したいので右折する。しばらく行くとまた獣除けの柵があり、車も通過できないようになっている。問題の下降点らしき所には明瞭な道らしきものは無かった。安養寺の家康手植えのミカンを見て用宗駅まで歩いて解散した。獣の被害はかなり深刻のようで、防護柵に邪魔されて難儀な山行だった。

参加者：14名（静岡北1、静岡東3、静岡南2、静岡西8）

天候：晴れ

地図：静岡西部

コースタイム：二軒屋 820…八幡宮 840…農道 920…農道終点 945…稜線 1015…ススキ原 1030…農道 1045…稜線 1100…三角点 1125…鉄塔 1130…朝鮮岩 1150-1210…下降点 1220…農道 1225…安養寺 1317…用宗駅前 1345

記録：静岡東支部 oh!